

2019年度 浜松いわた信用金庫地域密着型金融推進計画

		計 画		実績
		取組方針	具体的取組予定項目	
1. 「事業者のお客さまへのコンサルティング機能の発揮」				
(1) 事業者のお客さまのライフステージに応じたコンサルティング				
1	創業・新事業支援	●創業・新事業支援体制の強化	●「創業スクール」開催による創業希望者への支援 並びに過去創業スクール卒業生へのフォローアップを実施 ●「創業サミット」を開催し他の創業支援機関と連携して地域創業者の発掘とフォローアップを実施 ●「チャレンジゲート」（ビジネスコンテスト）の開催を通じた、創業・新事業展開企業への総合的サポートを実施 ●起業家等が有機的に集まるイノベーションハブ拠点を開設し、地域の起爆剤となる産業育成等のサポートを実施	●創業スクール ・スクール受講生28名 ・スクール終了後の補講や個別相談等のサポートを実施。 ・浜松市、磐田市、袋井市をはじめとした13機関が参画した「創業サミット」を開催（聴講者約150名。） ※創業支援先数：107先 ●チャレンジゲート(ビジネスコンテスト) ・応募件数 「創業・ベンチャー部門」26件 「新産業創出・経営革新部門」18件 「学生ビジネスアイデア部門」24件 ●イノベーションハブ拠点「FUSE」の開業準備 ・浜松市中心部に2020年7月、新規創業、第二創業を目指すすべての方のための拠点「FUSE」をオープン予定。
2	成長段階における支援	●ビジネスマッチングの積極的な推進 ●海外展開支援（新規進出、販路開拓、進出後の現地運営支援等）	●マッチングイベント ●B to Bマッチング支援 ●業務提携先への顧客紹介 ●不動産情報マッチング ●海外事業展開のステージ毎に総合的な支援を実施 ・進出前の情報提供、海外事業計画作成支援 ・人材をはじめとする各種支援機関紹介 ・資金調達、現地運営支援 ・送金・貿易相談、その他 ●海外駐在員を通じた現地での支援・相談、マッチングの実施 ●食品関連にフォーカスした、海外販路開拓にかかるノウハウ提供と、展示会出展等の支援 ●海外展開支援力強化のための、外部機関との提携拡大	●マッチングイベント ・2019年7月「第13回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu2019」開催 (来場者数7,900人、出展者数236先、当日商談成約31件) ・2020年1月「第5回とおとうみセレクトション ～「食」の個別商談会～」開催(出展84先、参加バイヤー75先、商談676件(うち事務局事前予約商談398件)、当日商談成約11件) ・B to Bマッチング支援…成約64先 ・業務提携先への顧客紹介…紹介169件、成約44件 ・不動産情報マッチング…情報88先 ※販路開拓支援（成約）先数：123先 ※海外進出・貿易取引支援件数：135件
3	経営相談・経営改善支援	●経営課題の積極的な把握と、最適なソリューションの提供	●事業性評価により把握された経営課題を解決するための対話を通じた、経営改善及び課題解決の支援	・経営改善支援取組件数 107件 ・経営改善計画策定件数 1件 ・債務者区分ランクアップ件数 6件 ・コンサルティング契約先数 10先 ・農業関連支援件数 15件 ・シンジケートローン・PF件数 2件、大口設備資金ニーズ対応件数 6件 ・クラウドファンディング支援件数 5件 ※お客さまの事業内容の理解及び課題認識共有に至った先数：2,591件
4	事業再生支援	●金庫内他部署および外部専門機関と連携し、真に実効性の高い事業再生支援への積極的な取組みと円滑な事業清算支援への取組み ●「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に則った、早期の事業再生・清算への取組み	●営業店と本部が連携した事業再生支援 ●外部専門家、外部専門機関（静岡県中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構等）と連携した事業再生支援	・経営改善計画策定完了件数(中小企業再生支援協議会関与) 4件 ※外部専門家を活用した本業支援：200件
5	事業承継支援	●事業承継支援体制の強化 ●M&A仲介機能の強化 ●M&A仲介専門会社や事業承継	●事業承継支援件数 300件 ●M&A成約件数 10件	※事業承継支援件数：255件 ※M&A成約件数：8件
(2) 事業者のお客さまへの円滑な資金供給				
1	積極的な金融円滑化対応	●積極的な金融円滑化対応による長期的・安定的な金融仲介機能の発揮・提供と事業性評価を重視した融資の強化	●事業性評価に基づく経営目標や課題に応じた最適なソリューションの提案と実行および進捗管理 ●事業性評価に基づく経営実態や特性を踏まえたきめ細かで円滑な資金供給や貸付条件変更 ●「経営者保証に関するガイドライン」を遵守し担保・保証に必要以上に依存しない事業価値や成長可能性を適切に評価する融資手法の徹底	・事業性評価に基づく経営課題・実態を踏まえた安定した資金供給と経営相談 ・経営指導および経営改善に関するきめ細かな支援を実施。 ・他業態を含め関係する他の金融機関等との緊密な連携を実施。 ・「経営者保証に関するガイドライン」の活用が融資償行として定着。担保、保証に依存しない事業性評価に基づく融資とお客さまの個人保証に関する適切な対応を実施。 ※経営者保証に関するガイドライン活用先数：914件
(3) 各種コンサルティング機能を発揮するための取組み				経営者保証に関するガイドライン活用先数
1	人財育成	●若手職員の早期戦力化 ●専門性を高める人財育成 ●管理職のマネジメント能力強化 ●自己啓発支援の拡充	●金庫職員として必要な知識の習得のためロープレ中心の研修を実施。また、職種別研修とは別に年次ごとにフォローアップ研修を実施する。 ●専門性を高めたプロフェッショナル人財の育成。 ●支店長・役席向けにマネジメント能力強化研修を実施。 ●まなぼう大学を開設や新ステージチャレンジ制度など、金庫として人財の底上げを支援する仕組みを構築する。	・ソリューション開発センターより毎月ロープレテーマを発信し、各営業店にてロープレを実施。 ・1年目～5年目までの職員を対象にフォローアップ研修を実施。 ・FP1級対策講座や宅建士対策講座など専門性の高い資格取得に向けた支援を実施。 ・新任支店長を対象に研修を実施。また、支店長・役席向けに課題解決マネジメント・コーチ研修を実施。 ・自ら進んで取り組む人財を金庫として支援・応援するため、新ステージチャレンジ制度の導入や自己啓発のコンテンツを集約した「まなぼう大学」を開講。 ※中小企業診断士数：48人
2. 「地域の面的再生への積極的な参画」				
1	地域的・広域的な経済活性化策の推進	●産学官金連携による地方創生に向けた各種施策の提案と推進	●当地域へのベンチャー企業集積推進 ●産学官金連携による当地域へのU I Jターン支援 ●顕在・製材・林業の活性化に向けたF S C・C L T 利活用協議会の推進 ●シリコンバレーへの派遣職員との連携、プロジェクト充実	●支援拠点整備 ・2020年7月、イノベーションハブ拠点「FUSE」オープン予定。 ●シリコンバレーへの職員派遣 ・現在2人目を継続派遣中。 ・第一期派遣職員は、2019年7月に帰国。経験を取引先や地域大学へ講演を実施中。当地域企業のシリコンバレーへの視察支援、地域企業とシリコンバレー人材を繋ぎ、新事業開発を支援。 ●地方創生への取り組み 「外国人留学生の地域企業への就職支援マッチング事業」 ・専門性を有するグローバル人材の採用を目指す地域の中小・中堅企業と地元大学の外国人留学生をつなぎ、インターンシップや企業説明会などの就職支援する取り組み。(2019年度内閣官房 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出) 「天浜線 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト」 ・当金庫、浜松市花みどり振興財団、天竜浜名湖鉄道が連携し鉄道沿線に花を植え育てていく活動で、維持管理は当金庫が主導する「アダプト・プログラム」により地域連携を深めていく形で推進。 (2018年度内閣官房 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出)

※金融機関の金融仲介機能を客観的に評価するための指標である「金融仲介機能のベンチマーク」に関する内容